

平成29年度
各委員会事業活動報告書



全国理美容製造者協会

全国理美容製造者協会

平成29年度事業活動概要(調査委員会)

	事業名	時期	概要
1	理美容商品等の市場調査	平成29年4月～ 平成30年3月	NBBA会員会社のカテゴリー別商品出荷ベースによるマーケットシェアの分析を実施。
2	理容室/美容室男性ユーザー 利用意識NET調査(春期調査)	平成29年5月	<p>男性ユーザーの理容室/美容室の現利用店舗評価、店舗選択行動、ヘアスタイル意識の調査を実施。</p> <p>調査方法:インターネット調査 調査エリア:全国 対象者:15歳～69歳までの男性 集計サンプル数 1,800(各世代300) ※合計については、人口構成比でウェイトバックをかけ集計 ライフメディアアンケートモニター会員 ※10代については、クロスマーケティングからも取得した 調査期間:2017年5月9日(火)～5月16日(火) 調査実施機関:㈱東京サーベイ・リサーチ</p>
3	サロン女性ユーザー 意識NET調査(秋期調査)	平成29年10月	<p>サロンユーザー(女性)の現利用サロンの評価、サロン選択行動、ヘアスタイル意識等の調査実施。</p> <p>調査方法:インターネット調査 調査エリア:全国 対象者:15歳～69歳までの女性 集計サンプル数 5,300(各世代1,000) 10代を300サンプル ※合計については、人口構成比でウェイトバックをかけ集計 ライフメディアアンケートモニター会員 ※10代については、クロスマーケティングからも取得 調査期間:2017年10月6日(金)～10月12日(木) 調査実施機関:㈱東京サーベイ・リサーチ</p>

全国理美容製造者協会

平成29年度事業活動概要(アカデミー委員会)

	事業名	時期	概要
1	第16回 NBBAカレッジ(継続事業)	平成29年 11月9日・10日	<p>目的: 会員会社の社員に対して、理美容業界の活性化及び社員の資質の向上を図るため、レベルの高い研修を開催。</p> <p>テーマ: 「こだわりの原動力」</p> <p>会場: 東京/11/9(木) 場所: アリミノホール 大阪/11/10(金) 場所: タカラTB-SQUARE</p> <p>講師: 東京・大阪会場共に映画プロデューサー 川村元気氏 川村氏は26歳で映画「電車男」をプロデュースして以来「告白」「悪人」「モテキ」など数々の話題作をプロデュース。2016年大ヒットしたアニメーション作品「君の名は。」は記憶に新しいところ。小説家、絵本作家としても活躍する。1979年横浜生まれ。</p>
2	臨時セミナー開催	平成29年10月11日	<p>目的: 美容環境や労働環境における課題についての研究をスポット的に実施。</p> <p>テーマ: 「高齢化社会と人口減少による日本の未来について」(仮題) 「NBBA調査報告書の見方」</p> <p>会場: ロレアル代々木アカデミー 6階</p> <p>講師: 経済産業省 サービス政策課 平川氏 株式会社アリミノ 高井良氏</p>
3	第16回海外視察ツアー	平成29年 9月10日～14日	<p>目的: 美容環境における課題や解決のヒントを海外に学び、社員の資質の向上を図る。</p> <p>趣旨: 発展著しいアジアの理美容事情の視察(教育制度、資格制度、流通の仕組み、消費動向など)レポートと今回はジャーナルの方々も同行、現地サロンの方々と交流を図る。</p> <p>視察先: シンガポール……サロン・学校視察及びサロンの方々との交流を実施。</p> <p>参加者: 12名(内プレス1名)</p>

全国理美容製造者協会

平成29年度事業活動報告(環境委員会)

	事業名	時期	概要
1	広域でのアルミチューブ回収のバックアップ	平成29年4月～ 平成30年3月	<p>・アルミチューブ回収を志す団体に対して、専門家の指導を仰ぎながら課題解決のアドバイスを行う。加えてNBBA内で情報を共有し、的確な対応力を蓄積する。同時にNBBAの本活動の認知度を高めるためにロゴ入り回収ボックス等の物的支援を行う。</p> <p>5月 7日 アルミチューブ回収の注意事項について説明の為、岩手県美容生活衛生同業組合・一関支部を訪問。その後、「支部と代理店様では実施の方向となったが、受入業者が見つからず棚上げとなった」との報告あり。</p> <p>7月 3日 BBリサイクル様とアルミチューブ回収について情報交換会を実施した。アルミチューブ回収の現状について報告あり、理容学校に回収ボックスが設置されたと報告があった。</p> <p>2月26日 BBリサイクル様へアルミチューブ搬入用オリコン10個を支給した。</p>
2	廃棄物処理のリスク管理	平成29年4月～ 平成30年3月	<p>・廃棄物処理に対する行政の対応の研究を行う。</p> <p>8月25日 セミナー受講(講師:行政書士エース環境法務事務所 代表 尾上雅典氏) 「廃棄物処理法の改正について」 「水銀廃棄物管理の実務について」 「最近の違反事例から学ぶ排出事業者処理責任」</p> <p>2月14日 セミナー開催 「水銀廃棄物の法令改正と実務的ポイント」(尾上雅典氏)</p>
3	工場見学会	平成29年7月	7月13日 株式会社ミルボン ゆめが丘工場の見学会実施。

平成29年度事業活動概要(広報委員会)

	事業名	時期	概要
1	NBBA活動の認知向上	平成29年4月～ 平成30年3月	<p>◆目的「NBBAの活動自体の認知向上」(継続事項) サロン市場への真の貢献に繋がるようNBBAの活動を継続的に発信。協会活動の理解の拡大と認知向上を目指す。 また、メディアや団体との新たな取り組みの受け皿となるべく、Webコンテンツとシステムの強化を図る。</p> <p>◆活動内容</p> <p>①HPの内容充実とメンテナンス強化 ・サロンユーザー調査の更新。 ・事業報告書、事業計画書の更新を完了。 ・サロンユーザー調査データのハイライトビジュアルの更新。</p> <p>②サロンユーザー調査の活用強化 ・NBBA会員会社、メディア、業界団体との良好な関係作りと認知度強化のため、「サロンユーザー調査」の”表1, 3, 4”をPRの誌面として活用。印刷部数も増加し、紙媒体としてより広く、積極的なNBBA活動の可視化を図る。 ・業界内外メディア41社、業界35団体に広報、調査委員会連名で「サロンユーザー調査」と広告チラシを送付。 ・「美容の新しい価値」シンポジウムで「サロンユーザー調査」「ハイライト版」「読み解きトピックス」をCD化して参加者200名に配布した。</p> <p>③データから見る「ユーザー調査データ読み解きトピックス」の継続</p>
2	NBBAの新しい活動の創造	平成29年4月～ 平成30年3月	<p>◆目的「NBBAの新しい活動の創造」 美容業界の将来を見据えた、“課題や貢献事案”に関する活動を広報委員会と各委員会が連動で企画、「NBBAの価値確立への行動」を具体化し新しい市場の創造を目指す。</p> <p>◆活動内容</p> <p>①他委員会との連動強化 ・アカデミー委員会、流通委員会外部セミナーのレポート掲載、海外ツアーへのジャーナル動員とアテンド及びレポート掲載。 ・6月総会後のジャーナル記者会見の運営実施。 ・アジアビューティーエキスポ開催に向け、運営委員会、アカデミー委員会と連動でプロジェクト対応実施。 ・NBBA設立20周年に向けた、Web改修、メモリアル対応などを推進。 ・12月のNBBA忘年会の運営実施。</p> <p>②他団体への活動支援 ・2016年に行った[日本パーマメントウェーブ液工業組合]と連動で「パーマ」に関する意識分析を2017年も調査委員会と合同で行い、市場に対して協会横断で活動を行い、PRした。</p>
3	ホスティング	平成29年4月～ 平成30年3月	<p>①ホスティング管理：問題なく管理している。</p>

全国理美容製造者協会

平成29年度事業活動概要(流通委員会)

	事業名	時期	概要
1	業界流通システムの標準化推進活動	平成29年4月～ 平成30年3月	<p>目的:業界に対する最新の流通システム情報の提供を行い、EDIの推進をはかり業界全体の効率化を目指す。</p> <p>①流通オープンセミナーを東京・大阪で開催 ・開催日:11月9日 東京(明治記念館)、11月10日 大阪(大阪日航ホテル) ・業界関係者に流通に関しての情報と啓蒙を与える目的で定期的に開催。 流通に関する基調講演と流通委員会活動のアピールを行う。 ・講師:明治大学専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授 橋本雅隆博士 早稲田大学工学部工業経営学科卒業。 明治大学大学院経営学研究科博士前期課程修了。博士(商学) 三菱銀行(現三菱東京UFJ銀行)調査部、一橋大学客員教授等を経て 2015年より現職。 専門は流通論、物流論、サプライチェーン・マネジメント論。 日本物流学会、日本ダイレクトマーケティング学会理事。</p> <p>②「NBBA楽々注文ねっと」説明で2社訪問。ハポニコ様、パイモア様。</p>
2	業界標準流通システム構築事業	平成29年4月～ 平成30年3月	<p>目的:業界内の標準化をはかり、業界トータルの情報システム化とコストダウンの推進し、業界全体の効率UPを図る。</p> <p>①.「NBBA楽々注文ねっと」サービス内容拡充 納品書のPDF化について、代理店ヒアリング実施。 今後、税務署への申請について検討。</p> <p>②. 次期「NBBA楽々注文ねっと」使用検討継続。</p>
3	流通システム研究	平成29年4月～ 平成30年3月	<p>目的 理美容業界内の物流システム全般を考察し、業界全体の効率化に寄与する仕組みの研究を行い業界の方向性に何らかの判断情報を提供できるようにする。</p> <p>物流システム研究</p> <p>①. 共同配送・共同倉庫の実現に向けた研究調査。 加盟各社の倉庫・運送形態の研究を行い、各社の費用比較によるモデルケース策定。 加盟各社の物流業者への説明を実施中。 村山倉庫、東陽倉庫、日立物流、サカタウエアハウス</p>